



AIR断震 倶楽部通信 52

世界初！空気の力で家を浮かす！
揺れない家が家族を守る

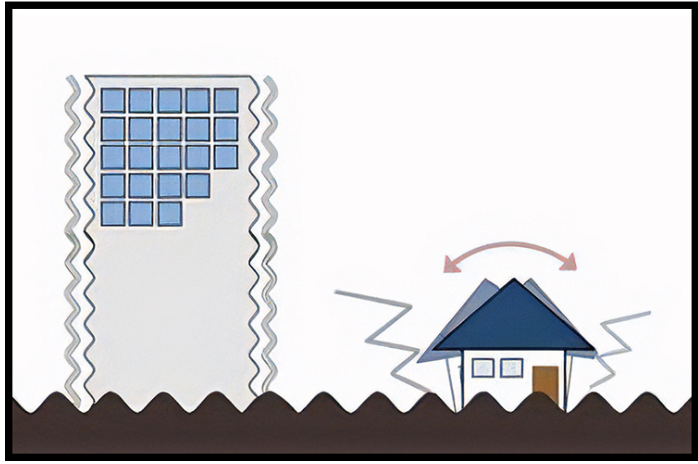


「究極の地震対策住宅」の株式会社三誠AIR断震システムです。
株式会社三誠AIR断震システムは、株式会社三誠のグループ会社です。
両社の担当者と名刺交換させていただいた方々に配信しております。
※このメールはテキストメールでもご覧になれますが、HTML形式で配信しております。

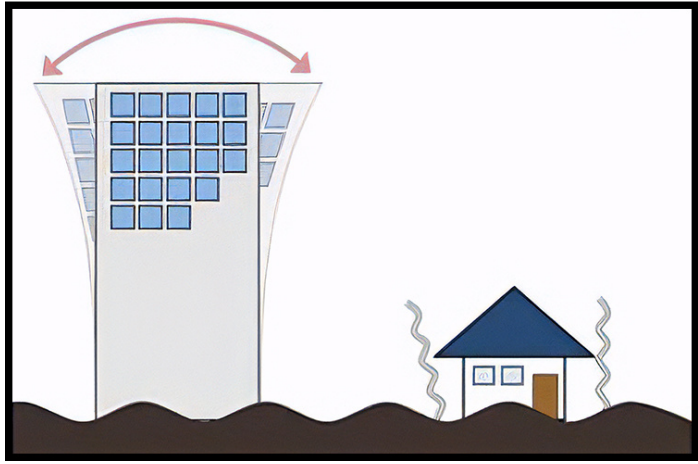
タワービルの多い大都市圏では「長周期地震動」への対策が不可欠

★規模の大きな地震では、遠隔地の高層ビルも共振して揺れる

短い周期の地震動



長周期地震動



●気象庁ホームページより

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、首都圏の高層ビルばかりか、約770Km離れた大阪府の咲洲（さきしま）庁舎でも揺れ幅3mほどの長周期地震動が観測されました。長周期地震動は、大きな地震の発生時に起こる揺れ幅の大きい（揺れが1往復するのに長い時間がかかる）地震動です。特に高層ビルでは、ビル自体の固有周期と地震波の周期が一致すると共振が起こり、数メートル幅の揺れが2～8秒程度続くこともあります。

免震構造のビルであれば、揺れることで地震の力を軽減させることができますが、地震対策が施されていないビルでは倒壊する危険性もあります。

★気象庁では、長周期地震動階級を緊急地震速報に加えた

気象庁では、2023年2月1日から、従来の緊急地震速報に長周期地震動階級が3以上の場合、ホームページで発表することにしました。長周期地震動階級は図のとおりです。

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1 (やや大きな揺れ)	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2 (大きな揺れ)	室内で大きな揺れを感じ物につかまりたいと感じる。物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3 (非常に大きな揺れ)	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切り壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4 (極めて大きな揺れ)	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切り壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

●資料：気象庁

詳しくはHPへ▶

地震が起きたその時、家を浮上させいのちと家財を守る！

「エアー断震システム」

地震の揺れを感知すると瞬時にセンサーが作動。エアータンクから空気を送り込んで家を浮かせ、揺れを建物に伝えづらくします。

震度7の揺れを約1/30に軽減

詳しくはHPへ▶



▲国立研究開発法人 防災科学研究所での実証実験の様子

震度7を想定した住宅の浮上実験をご覧ください。

「AIR 断震倶楽部通信」
バックナンバーはこちらから▶

バックナンバー▶

「エアー断震システム」
詳しい資料請求はこちらまで▶

資料請求▶

「エアー断震システム」
の効果を体感してみませんか。
関東に4カ所体験できる展示場があります。

展示会場▶

☆☆私たちは、地震災害から一人でも多くの命を守るのに本気です!!
この思いにご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。
最後までお読みいただき、ありがとうございました。

《送信者》
株式会社 三誠AIR断震システム
〒104-0033 東京都中央区新川1-6-1 2 M&Sビル3階
TEL：03-3551-0272 FAX：03-3551-0273
info@airdanshin.co.jp https://airdanshin.co.jp

※このメールの内容に関するご意見・ご質問は[こちら](#)